

令和7年度

中学校教育課程研究協議会【社会】

美濃・可茂教育事務所

日時 令和7年7月24日(木) 13:00~16:00

場所 関市立桜ヶ丘中学校 2年1組教室

【全体主題】

「指導と評価の一体化」を核とした授業改善・学習改善の在り方

1 日程

- 13:00~ 13:10 全体説明(所長挨拶等)
- 13:10~ 14:30 社会科全体説明
- 14:40~ 16:00 グループ協議Ⅰ・Ⅱ

2 当日の内容及び持ち物について

【グループ協議について】

●グループ協議Ⅰ

「指導案&授業記録から読み解く「指導と評価の一体化」を図った教師の働きかけ」共通の資料を用いて、教師の指導・援助について考えます。

●グループ協議Ⅱ

「9月からの実践に生かす「指導と評価の一体化」を図った授業づくり」
・7月初旬に、社会科分科会の資料を公開します。そこに示された、「協議Ⅱ」用の各学年の指導案の中から自ら学びたい学年を一つ選択し、その資料を基に、ねらう児童の姿や教師の意図的な指導・援助(発問や価値付け)の具体を考え協議します。

※「美濃・可茂地区 中学校教育課程研究協議会 研究協議会テーマ一覧」記載

変更



・ご自身の授業実践を紹介し合い、意見交流を行います。グループで、それぞれの実践をもとに、ねらう児童の姿や教師の意図的な指導・援助(発問や価値付け)の具体等について考え、協議します。

●当日の持ち物

- 1 中学校学習指導要領解説(平成29年告示) 社会編
- 2 「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料」(中学校 社会)(国立教育政策研究所教育課程研究センター 令和2年3月)
- 3 資料1(美濃地区は美濃教育事務所のHP・可茂地区はPlantに掲載)
※資料1については、紙媒体、データのどちらでもよい。
- 4 グループ協議Ⅱで用いる資料(10部)
自分の実践を説明しやすくするため、テーマに関わる実践について「指導案」、「指導と評価の計画(単元指導計画)」、「教材や実践の様子が分かる写真」などを任意の様式で持参してください。今年度ではなく、過去の実践のものでも構いません。